

言語とコミュニケーション

3年3組15番 木村咲花
3年3組27番 中川紗恵

Keyword: 「コミュニケーション」「言語」「学び方」「共通語」「英語力」

1. はじめに

もしも今他言語を話すことができたなら、理解できたら。そう思ったことはないだろうか。私は街中ですれ違う海外の人の話す声を聞いて、何を話しているのか気になったことがある。私は世界の言語とコミュニケーションについて探究している。きっかけは韓国旅行から帰ってきた友達の「世界中の人たちと話せたらもっと楽しいかも」という一言だった。海外の人と触れ合うことが多くなった今、「世界中の人とコミュニケーションが取れば楽しそう」と考えるようになった私は、言語とコミュニケーションについて探究することにした。

2. 序論

まず最初に、1番セオリーなコミュニケーションの取り方である言語に注目した。私がこのテーマで探究を始めた時、世界共通語に興味を持った。世界共通語としてエスペラント語がある。1887年に創案された言語だが、時間が経った今でもあまり普及していない。その理由や認知度の低いエスペラント語を多くの人に知ってもらう方法はあるのか考えることにした。またコミュニケーションの方法が言語を通して「話す」だけでなく、ジェスチャー等を通して感情を「伝える」ことはできないかと考えた。

次に私たちが英語を使えないのは勉強方法が良くないからではないかと考え、言語の学び方、見方についても考えることにした。現在、世界から見ても、日本人の英語のレベルは低いとされている。国際語学教育機関「EFエデュケーション・ファースト」が2022年に発表したランキングでは日本人の英語力は112カ国中80位に位置付けられた。日本人が英語を話せない理由として、「必要なかったから」「英語を日本語とは遠いものと認識しているから」というものが挙げられた。英語との付き合い方が少しでも変われば、日本人の英語力は向上するのか気になった。

3. 本論

世界共通語であるエスペラント語に対する世間の意見として、「歴史的な文化の無い人工的な言語に抵抗がある」「覚える必要のある言語を学ぶなら英語と同じ」などの反対意見が多くあった。私自身もこのような意見に納得したので、言語を使わないコミュニケーション方法を中心に探究することにした。

言葉を使わないコミュニケーション方法として、ジェスチャー、表情の変化、絵文字とテキストが挙げられた。言葉を使わなくてもコミュニケーションが取れると思ったが、同じ動作でも文化によって解釈の仕方が違うことに気がついた。一步間違えると誤解や侮辱、暴力にも繋がりがねない。例えば、ピースサインも手のひらの向きが内側を向くだけで、イギリスや南アフリカでは侮辱と考えられている。

そこで私はピクトグラムに注目した。オリンピックで全国共通として使われているからだ。ピクトグラムや絵文字のように具体的な動きを絵で表すことができれば、英語を無理に使うより簡単かつ楽に伝えられるのではないかと考えた。

英語の見方を変えるために、日本人が苦手と感じているであろう「単語」について調べた。日本人はこの英単語の意味はこれ、と覚えていることが多い。その覚え方にとらわれて、「この単語には複数の意味があって覚えられない」と思う人が多い。実はこの考え方を

する人は日本語も苦手な場合が多い。例えば、『structure』という単語。意味としては「構造」や「建物」だ。日本語の語彙がある人なら、この複数の意味を全て覚えるのではなく「物事が積み重なって何かが出来上がる」というイメージで単語を覚えようとする。また、知らない単語の意味を予想する方法もある。『unforgettable』という単語は、接頭語の「un」、語根の「forget」、接尾語の「able」、の3つの単語を組み合わせて作られた単語だ。直訳すると忘れないことができる、つまり忘れないという意味になる。このような簡単な単語の覚え方を伝えていけたら、英語を学ぶことを楽しいと思える人が増えるかもしれない。

4. 結論

日本人の英語力は低いとされているが、言語以外にもコミュニケーション方法がある。普段使っているジェスチャーや絵文字が一般的にコミュニケーションの方法と認識されれば、言語の違う人ともよりコミュニケーションが取れるようになると思う。また私たちの英語の学び方や関わり方を変え、英語をもっと身近なものにしていく必要がある。

5. おわりに

私は言語以外のコミュニケーション方法を身につけることができれば、海外の人ともっとコミュニケーションが取れるようになると考えている。また、日本人の外国語への見方を少しでも変えることができれば、もっと外国語を学びやすい環境になれば、海外の人や文化が身近なものになると思っている。自分自身ももっと外国語に興味を持ち、自分なりの学び方、関わり方をこれからも探究していきたい。

6. 参考文献・出典

『英語が苦手な人ほど実は日本語が残念な現実』 東洋経済Online
<https://toyokeizai.net/articles/-/386666?page=2> 最終閲覧日(2024/10/18)

『エスペラントとは』 日本エスペラント語協会 <https://saluton.jei.or.jp/5hunkan-kouza/> 最終閲覧日(2024/10/18)

『国によって違うハンドジェスチャーの意味』 ENGLISH LIVE
<https://englishlive.ef.com/ja-jp/blog/study-tips/hand-gestures/> 最終閲覧日(2024/10/18)

『英単語を五限から学ぶメリットは？代表的な接辞と学習の際の注意点』 シェーン英会話
<https://www.shane.co.jp/column/detail/id=44700#> 最終閲覧日(2024/10/18)

『日本人の英語力は低い！原因と対策を解説・英語を学習しなければならない理由とは』 Gabby
<https://gabbyacademy.com/blog/learn-english-phrase/japanese-english-proficiency-reason>
最終閲覧日(2024/10/18)

石田智裕『その相槌、海外ではマナー違反かも？”印象のいい英語”のために知っておきたい相槌文化の違い』レアジョブ英会話 <https://www.rarejob.com/englishlab/column/20170928/>
最終閲覧日(2024/10/18)

『ピクトグラムデザインの進化とその他のデザインの影響』 YAMAGATA株式会社
<https://yamagata-corp.jp/news/2322/#:~:text=%E3%82%AA%E3%83%AA%E3%83%B3%E3%83%94%E3%83%83%E3%82%AF%E3%81%AB%E7%89%B9%E5%8C%96%E3%81%97%E3%81%9F,%E4%BD%8D%E7%BD%AE%E3%82%92%E5%8D%A0%E3%82%81%E3%81%A6%E3%81%84%E3%81%BE%E3%81%99%E3%80%82> 最終閲覧日(2024/10/18)